

# RYUTOPIA MAGAZINE

2009 autumn vol.18

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集:

## Let's Play!

りゅーとぴあで

## 演劇の魅力を見直し

Noism Report

ジュニア音楽教室

合唱・邦楽定期演奏会レポート

プンダバ★オルガン

パートナーショップ

感動の余韻

イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview 小日向文世



SPOTLIGHT  
interview

小日向文世

Fumiyo Kohinata

# RYUTOPIA MAGAZINE

2009 autumn vol.18

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン



人間が、より人間らしさを求めた先に演劇がある。「より」や「らしさ」は嘘である。だが、その嘘は私たちに真理を悟らせてくれる。



演出家  
栗田芳宏さん

演劇というのは心の体験です。そして劇場というのは、人間の命を輝かせる場所だと思っています。それは想像上の世界だけれど、本物の体験がある。見る人の心の中に、現実を超えた本物の体験を作り出せることがある。それが演劇の魅力ではないでしょうか。



演劇プロデューサー  
笹部博司さん

夢。たった2時間、お客さまと共に作り出す時空間が無限の拡がりをみせ、どこまでもトンでいける。



俳優  
河内大和さん

妻であり、2児の母である私にとって演劇とはズバリ「非日常」。映像の世界で感じる「非日常」とは一味違う喜怒哀楽が癖になります。



FM PORT  
パーソナリティ  
hiroeさん

観る側のマナーが芝居の良し悪しを左右する…かもしれない、ほどよい緊張感。仕事に活かせるようなヒントを探す場所。



りゅーとぴあ  
舞台技術係  
遠藤香織さん

演劇の魅力、それは「ナマ身」。訓練されたナマの声、ナマの身体の迫力。ツポにはまったときの爆發力は映画やTVの比ではない。



新潟歌舞伎みなと座  
阿部聡さん

圧倒的に劇的な瞬間！人は舞台の物語に夢中になりながら、その人それぞれの夢や理想を育むんだと思います！



りゅーとぴあ演劇制作担当  
星野睦さん

目の前で「生」で繰り広げられているということ。これしかないです。その場になさや感じられないことだらけ！



月刊いいたタウン情報 編集部  
霜島彩さん

## ズバリ！ 演劇の？ 魅力とは？ 演劇の達人に 聞きました。

**お客さまのアンケート回答より** (調査実施公演:「炎の人」,「りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ」[テンペスト])

**Q.好きな演出家は?**  
栗田芳宏  
ケラリーノ・サンドロヴィッチ  
蛭川幸雄  
野田秀樹  
三谷幸喜  
上位5名 五十音順

**Q.好きな俳優は?**  
市村正親  
大竹しのぶ  
野村萬斎  
藤原竜也  
吉田鋼太郎  
上位5名 五十音順

**Q.演劇のチケット代で「高い」と思うのはいくらからですか?**

15,000円(4%)	10,000円(21%)
6,000円(6%)	8,000円(20%)
7,000円(7%)	5,000円(9%)
その他(33%)	

**Q.1年間に何回くらい演劇公演を鑑賞しますか?**

11回以上(14%)	1~2回(39%)
6~10回(22%)	3~5回(31%)
その他(4%)	

# りゅーとぴあ 特集 Let's Play! 演劇の魅力を再発見

古代ギリシャの時代から現在に至るまで、たくさんの人々を魅了し続けてきた演劇。

喜劇、悲劇、ミュージカル、不条理劇…そのスタイルは数々あれど、優れた演劇作品に出会ったときの感動は、きっと一生忘れられない宝物となることでしょう。りゅーとぴあのお客さまをはじめ、舞台関係者、演劇ファンの方々から演劇の魅力について、大いなる遺産 お寄せ頂いた熱いメッセージをご紹介します！

- 五感** (50代/女性)
- 劇中の時代、人物を味わえる** (60代/女性)
- 「生」(Living=Consciousness)** (東京都/70代/男性)
- 言葉のマジックが味わえる** (新潟市/40代/女性)
- 生きている実感と喜び** (新潟市/50代/女性)
- 非日常** (40代/女性)
- 役者の創り出す世界、空気に立ち合い共有できること** (新潟市/40代/女性)
- 違う自分になれる** (10代/男性)
- 新しい自分発見** (10代/女性)
- 一時、別空間へ誘ってくれる** (村上市/60代/男性)
- 生の迫力。客席との一体感** (三条市/40代/女性)
- 瞬間芸術。演じる人だけでなく、観る方もイメージネーションを必要とする** (三条市/50代/女性)

役者さんの生の姿・声。そして観客の反応に対する反応かな… (50代/女性)

臨場感 (三条市/60代/女性)

夢。結局は非現実の空間。でも、私たちはその夢の空間へリアル体験としてひきずり込まれる… (上越市/40代/女性)

目の前で演じられ、二度と同じ舞台がないこと (燕市/40代/女性)

とても近くにある全くの別世界。でもやはり遠い… (新潟市/30代/女性)

人生をあらゆる角度から魅せてくれる (50代/女性)

狂気！役者が飛んでいるとき (加茂市/40代/男性)

人生を数倍にしてくれる (長岡市/40代/男性)

生(なま)!! その日、その時、その場にいた者だけの感動。“一期一会”でもある (田上町/70代/女性)

俳優が創り出す空気!! (10代/女性)

同じ空気の中に別世界を体験できること! (南魚沼市/30代/女性)

息づかい (新潟市/40代/男性)

生身の人間 (40代/女性)

俳優との距離感 (30代/女性)

詐欺にあっても、アップレと感嘆させられる (新潟市/50代/男性)

訓練を重ねた職人技 (50代/女性)

役者さんのパワーを感じられること (30代/女性)

「空気」「言葉」 (40代/女性)

「炎の人」(2009.7.4-5上演)、  
「りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ」[テンペスト] (2009.7.9~12上演)のお客さまアンケートより

## 舞台用語いろいろ

舞台業界で使われている  
専門用語の一部をご紹介します

**【板付き】**幕が上がった時点で役者が舞台上にいること。「板」は舞台の意味。

**【1ベル・2ベル】**通常は開演5分前に鳴らすベルが「1ベル」、開演直前に鳴るのが「2ベル(本ベル)」。

**【オーケストラピット】**オペラやミュージカルでオーケストラが演奏する舞台面から下がったスペース。略して「オケピ」(ミュージカル「天翔ける風」などで使用)。

**【書き割り】**舞台セットで、風景など背景画が描かれた大きな板のこと。

**【上手・下手】**客席から舞台を見たときの右側を「上手(かみて)」、左側を「下手(しもて)」という。

**【カーテンコール】**終幕後に観客が拍手喝采し、一度退場した出演者を舞台に呼び戻すこと。

**【きっかけ】**転換などの合図。「キュー」ともいう。

**【ゲネプロ】**本番同様に行う通り稽古。ドイツ語のGeneralprobe(ゲネラルプローベ)の略。

**【仕込み・ばらし】**「仕込み」は本番のための用意。「ばらし」は公演終了後に舞台セットなどを片づけること。

**【せり】**舞台床面の特定の一部分が上下する舞台装置。

**【出る・はける】**「出る」は舞台上に登場すること、「はける」は退場の意味。2つを合わせて「出ハケ」という。

**【転換】**場面が変わることを「場面転換」、舞台セットが変わることを「舞台転換」という。暗い中で客席から見えないように行う転換を「暗転」、明るい中で行うのを「明転」という。

**【場当たり】**本番前に俳優の立ち位置や、照明・音響・大道具・小道具などの出ハケを確認すること。

**【はみり】**俳優の立ち位置や転換を円滑に行うために、舞台上に貼る目印のテープ。あらかじめ立ち位置などを決めることを「はみる(場見る)」という。暗転中に目印が必要な場合は「蓄光テープ」が使われる。

**【PA(ピーエー)】**「パブリックアドレス(Public Address)」の略語。電氣的な音響拡声装置の総称。

**【盆】**円形の周りに舞台、回転舞台のこと(「炎の人」などで使用)。

**【幕間(まくあい)】**休憩中や転換中のこと。「幕の内」ともいう。

**【間口(まぐち)】**一番客席寄りの舞台の幅。縦幅は「奥行」という。

**【マチネ・ソフレ】**昼公演を「マチネ」、夜公演を「ソフレ」という。語源はフランス語。

**【見切れ席】**舞台装置などの影響でステージ上の一部が見えなくなっている席のこと。

**【楽日(らくび)】**興業の最終日のこと。「千穢楽の日」の略。最初の日は「初日(しょいちにち)」、真ん中の日は「中日(なかび)」という。

# ズバリ! 演劇の魅力とは?

いま注目の若手演出家に聞きました。

## profile

おおつかむねと / 劇団ギンキラ太陽's主宰。企業や関係者への徹底した取材を行い、福岡大空襲を背景に福岡の歴史を描いた「天神開拓史」、新規参入の航空会社を主人公に地元航空史を描いた「翼をください!」さらばYS-11、和菓子の世界を題材にした「ひよこ侍シリーズ」など、全ての劇が地元福岡を題材にしている。現在TV番組の脚本・監督等を手掛けながら出演もしている(NHK「トンコツTV」司会、BSフジ「Be ボンキッキ」司会など)。

描く事でギンキラの作品が生まれました。今回上演する『翼をください!』さらばYS-11は、空を支える方々を描く笑って泣ける作品です。福岡から始まる物語は、地域を越える日本中へとひろがっていきます。平成17年に、東京パルコ劇場で「地元そのままだに上演」し大好評となり、ギンキラが全国に知られるキッカケとなった本作。ぜひ、「物語は地域を越えて伝わる」という事を実感してもらえればと思います。

## profile

ひがしけんじ / 99年秋に「劇団棧敷童子」を旗揚げ。ウェットな作風でありながら、「生」への渴望がみなぎる力強い作品は、世代を超えて幅広く支持される。また劇作家としても岸田國士戯曲賞(04年・05年・06年)、鶴屋南北賞(07年)の最終候補にあがるなど、高い評価を受けている。劇団棧敷童子公演「海猫街」は平成18年度(第61回)文化庁芸術祭優秀賞(関東の部)を受賞。07年に韓国にて「骨唄」を演出、08年には石川さゆり特別公演を作・演出。

ジエムスノバーンです(映画「大脱走」「荒野の七人」に出演しています)。女優ならばオリドー・ヘップバーン!  
A4 12月に上演する「海獣」の見所は、ずばり舞台美術です!新潟の皆さんが見たこともないような舞台美術をお目にかけます。本作は海辺の街のお話です。僕は海が好きです。本作は海辺から、思いきり海を思わせる作品を目指します。

- Q1 ズバリ! 演劇の魅力を一語で表すと!?
- Q2 初めてチケットを買って生で観た演劇公演は?

- Q3 好きな演出家・俳優は?
- Q4 りゅーとびあで上演される作品の見どころは?



ギンキラ太陽's  
大塚 ムネトさん  
劇作家・演出家・俳優・かぶりモノ造形・宣伝美術

A1 演じる側と観る側がひとつになって盛り上がる瞬間。  
A2 初めて生で観た舞台は、地元に来たサーカスです。演劇とは違うかもしれないませんが、ドキドキワクワクするエンターテインメントの洗礼をこれだけ受けたような気がします。  
A3 モンティパイソンが大好きです。政治、宗教、セックスなど、タブーを気にせず、全てが同じ地平に並べられて「笑い」で語られること。実際の人生も、あらゆる事が混沌としているわけで、真理をついていると思います。でも、そんな素振りにはみじんも見せずに、おバカに徹しているところが大好きです。  
A4 「地元密着エンターテインメント」と銘打って活動をはじめたのは今から12年前です。そのころ地元福岡では、「面白いモノは東京や大阪から来る」といわれていました。「地元」にだって素敵な魅力的な物語があるはずだ」と、徹底的に取材を重ね、現場を支える人の想いを



劇団棧敷童子  
東 憲司さん  
劇作家・演出家

A1 大変難しい質問です。僕も演劇の事が良くわかっていないのかもしれない(笑)。でも、テレビや映画と違って生物(なまもの)という事でしょ。困難に立ち向かい、皆で協力し、一つの作品を作り上げる。僕にとってはこれが一番の醍醐味かもしれません。  
A2 題名も劇場も忘れてしまったけど、寺山修司さんの作品だったと思います。かなり衝撃的で、その一年、寺山修司さんの映画ばかり観てたように思います。  
A3 僕にとって、好きな演出家とは嫌いな演出家です(笑)。いいものを観たら、嫉妬してしまうし、落ち込んでしまうから。あく、自分は演劇続けていんだらうかと思っしまいました。だから言えません(笑)。でも新潟出身の劇作家、演出家の清水邦夫さんは僕に一番影響を与えてくれた演劇人です。僕は若い頃、清水さんの主宰する劇団にお世話になりました。自分では清水さんの事を、お師匠さんだと思っています。僕にとって世界三大映画男優はステイブ・マックイーン、チャールズ・ブロンソン、

## 演劇のハテナ 知って得する演劇豆知識



### 演出家の仕事って?

戯曲や脚本を解釈し、舞台上でそれをいかに表現するかを考え、俳優の演技や衣裳、舞台美術、照明、音響、舞台装置など、舞台をつくるのに必要な要素を総合的に組み立てます。同じ戯曲を演出家ごとに見比べてみるのも、演劇を楽しむ醍醐味のひとつです。

### 新劇って?

明治以降に起こった、ヨーロッパ流の近代演劇を目指す芸術志向的な日本の演劇。「文学座」「俳優座」「劇団民藝」など有名。これに対し、能、狂言、歌舞伎などの伝統芸能は「旧劇」と呼ばれます。

### 小劇場系の劇団って?

小劇場を拠点に活動する演劇集団。野田秀樹「夢の遊眠社」(1992年解散)、鴻上尚史「第三舞台」(2001年より10年間活動を封印)、三谷幸喜の「東京サンシャインボーイズ」などが有名。

### アンダグラウンド演劇って?

アンダグラウンドはアンダーグラウンド・シアター(Underground Theater)の日本的な略語。元来は既成の芸術に反抗する反体制・反商業主義的な演劇形態のこと。寺山修司の「天井桟敷」(1983年解散)、唐十郎の「状況劇場」(1988年解散)などが有名。

### 公演によってチケット料金が変わるのはなぜ?

舞台芸術は一朝一夕にできるわけではありません。演出家、俳優、舞台技術スタッフは本番前の稽古で幾度も試行錯誤を重ね、衣裳、舞台美術、舞台装置が必要に応じてつくられます。さらにミュージカルでは、作曲家、作詞家、オーケストラなど多くの人が関わります。このほかにも本番までの準備をスムーズに進めるために、スケジュールを組んだり、稽古場の確保や食事の手配などをする仕事も必要になります。準備にお金がかかる舞台作品ほど、チケット料金も高くなる傾向にあります。



りゅーとぴあスタッフがズバリ! オススメします!

## 2009年秋冬にりゅーとぴあで上演されるお気に入り公演を探そう!



### ギンギラ太陽's 「翼をください!!さらばYS-11」

公演情報はP25をご覧ください。

### こんな人におすすめ!

- なにかをかぶらないと生きていけない
- ヒコーク、鉄道が大好き
- からっと笑って、なおかつ泣けるお芝居が好き
- 地方劇団の活躍に興味がある

モノたちが繰り広げる人間ドラマ! かぶりもの造形も手がける劇団主宰の大塚ムネト氏が丁寧・綿密な取材の元につくりあげたりアルで悲喜こもごものモノ模様。気持ちよく笑って見ていたら、クライマックス、雲を乗り越えヒコークたちが飛び立つシーンに思わず泣きました!

各公演の「こんな人におすすめ!」欄に記載されている4項目をチェック! チェック数が4項目なら「必見!」、3項目なら「観て損なし!」、2項目なら「観る価値あり!」、1項目以下でも...興味を持っていただけるなら、きっと楽しめます。



### ミュージカル 「天翔ける風に」

公演情報はP22をご覧ください。

### こんな人におすすめ!

- ダンスや歌が楽しめるミュージカルが好き(観てみたい)
- 心が熱くなる舞台が観たい
- 昨今、国内で高い評価を受けている演劇人の作品に興味がある
- 実力と実績を兼ね備えた俳優の演技が観たい

演出・振付の謝珠栄は、2008年の紀伊國屋演劇賞個人賞と読売演劇大賞・最優秀スタッフ賞を受賞。エネルギー溢れるダンスと濃厚な音楽は、ミュージカルならではの感動を存分に味わえること間違いなし。元・宝塚の香寿たつきをはじめ、山崎銀之丞、戸井勝海、今拓哉、阿部裕ら、実績ある俳優陣にも注目です。野田秀樹の「鷹・罪と罰」を原作とした、熱く激しいストーリーですので、ミュージカル初心者の方も分かりやすく楽しめると思います。



(左から)上條恒彦、森山開次、篠井英介、江波杏子

### 翻案劇「サロメ」

公演情報はP24をご覧ください。

### こんな人におすすめ!

- 名作に触れたい
- 異種混合試合が好き
- 和スイーツなど和物が好き
- 美しい男性が好き

「女方」篠井英介が名作に挑む好評企画のファイナルは、オスカー・ワイルドの不朽の名作「サロメ」。和の楽器が奏でる音楽劇として上演します。サロメの「七つのヴェールの踊り」を、名手篠井英介が日本舞踊で表現。サロメに對峙する運命の預言者には、コンテンポラリーダンス界より森山開次が登場。刺激的に生まれ変わる「サロメ」にご期待ください。



(左から)吉田鋼太郎、浅野和之、小日向文世、大谷亮介、平田満

### 海をゆく者~The Seafarer

公演情報はP24をご覧ください。

### こんな人におすすめ!

- ボーカーゲームが好き
- 飲んだくれである
- 悪魔に魂を奪われている(or 奪われてみたい)
- オヤジにも「愛」があると信じている(or 信じたい)

クリスマス・イヴの夜、船乗りの飲んだくれオヤジたちが繰り広げる人情味溢れる物語。今最も脂の乗った男優5人による、ゾツとしつつも爆笑、そして最後は心温まるこの舞台を見逃すな。さもないとイヴの夜に悪魔がやってきちゃうかも???



「海猫街」(2006年公演より) 撮影:浅香典吾

### 劇団棧敷童子「海獣」

公演情報はP24をご覧ください。

### こんな人におすすめ!

- 熱く激しいのが好き
- アングラ演劇が好き
- 蒼い世界に酔いたい
- 港開港の歴史に興味がある

「過剰な叙情」と評価されるその劇世界は、美しく悲しく、激しい! 人間性をとらえたその劇作は高く評価され、様々なプロデュース公演に招かれる、今注目の東憲司と劇団棧敷童子を見逃すな!! 開港によって移り変わる港町の物語「海獣」にご期待!



小島聖 鹿賀丈史

### 錦繍 KINSHU

公演情報はP24をご覧ください。

### こんな人におすすめ!

- 大人向けの芝居を、しっかりと楽しみたい
- 見終わった後、思わず涙するような舞台が観たい
- 斬新な演出の舞台が観たい
- 有名な俳優や演出家の舞台が観たい

名優・鹿賀丈史の主演出。演出は、「レ・ミゼラブル」「ベガーズ・オペラ」の演出として名高いジョン・ケアード。原作は、宮本輝の小説「錦繍」。かつて夫婦だった男と女の、愛と再生の物語です。ハンカチ片手に、深い大人の愛を感じてください。2007年に初演され、西欧の演出家ならではの視点で、妥協を許さない舞台として好評を博しました。尺八界の貴公子・藤原道山の演奏と、モーツァルトの音楽を融合させた斬新な演出にも注目です。



# Noisism という名の誇り高き表現者たち

約半年間もの月日を費やし、ついに完成を遂げた新国立劇場との共同制作作品『ZONE～陽炎 稲妻 水の月』。そこで我々が目にしたのは、確かな力量に裏打ちされた舞台人の誇りと、妥協を許さない骨太の精神。金森穰とダンサーたちの信念は、驚くべき吸引力をもって観客を舞台上へと誘い込む。そして作品世界へと迷い込んだ人々は、幾多の輝きをいつまでも抱き続けてゆくことになる……。



Noisism 09 待望の新作「ZONE」陽炎 稲妻 水の月」が、この夏いよいよ幕を開けた。  
「アカデミック」、「ノマディック」、「サイキック」という異例の3部構成で展開された今回のステージ。なかでも第部の「アカデミック」パートは、クラシックバレエの様式を踏まえて研鑽を積み、Noisismの専門的身体をもつて挑んだ気鋭の作だ。薄暗い舞台上に浮かぶ、キャンデルの仄かな灯り。極限まで無駄を省いた空間と衣裳が描く、究極のミニマリズム。それらはダンサーの磨き抜かれた身体性を浮き彫りにし、肉体の輪郭を容赦なく剥き出しにする。また今作では、芸術監督の金森穰とバレエミストレスの井関佐和子が揃って登場し、観客の目を釘付けに。二人が奏でるパ・ド・ドゥは、もはや圧巻のひと言だ。金森の空気を大きく切り裂く動きに、彼の腕の中で弾ける

ように舞う井関の鮮烈なエナジー。二人の姿は踊る欲びに満ちあふれ、そして一切の妥協を許さない誇り高き表現者たる自負を伝えていた。  
一方「アカデミック」パートとは対照的に、原初における身体の動きに着目したのが、「マディック」パートである。ここで提示するのは、記号化できない踊り、弛緩された肉体の行方だ。暗闇から一転、ステージ上にズラリと並ぶ色とりどりの衣服を纏ったダンサーたち。彼らの背後には、銀粒の

カーテンがゆらりと揺れる。それは雨粒か、はたまた異空間との境目なのか。ダンサーは時に、じやらじやらと音を立てつつチェーンと戯れ乱舞する。その仕草は、何かの祈りにも、ひとつの儀式のようにも思われる。チェーンのゆらぎと、ダンサーが織りなすゆらぎ……。両者がリンクした先にみえてくるのは、あくまでも無防備な人間の本能。あえて技術を排した無垢なる動きに、従来のどんな作品にも類似しない、新たなNoisismの一面を垣間見た気がした。

を持たない未完の曲。舞台上のダンサーはiPodを耳にすることで、周囲との関係性の遮断をはかる。コミュニケーションの希薄な現代における、理解しあえない個々と、理解できないものに戸惑う人間の性……。終盤、ひとりおのいていたダンサーが突如として震えを止め、ぱちりとライトを消し立ち去っていく。後に残されたのは3名のダンサーと、椅子に腰掛けた男の背中……。音を失った世界に漂う、とめどない孤独の影が胸を打つ。

## 最終章「サイキック」

は、ある意味最もメッセージ性が高く、Noisismらしさを感じさせる作品と言えるだろう。何の装飾も、照明すらない簡素な舞台。4名のダンサーはみな普段の稽古着のままのスタイルで、彼ら自身としてそこに立つことを強いられる。今作のひとつのテーマとなっているのが、「未完成」だ。テーマ通り作品も未完成なら、曲もパッパが作曲途中で没したため終わり



3通りの時の狭間で、Noisismが届けた幾多の想い。その衝撃は心の奥底へと、鮮やかな残像を刻み込んでいった。

取材・文：小野寺悦子

## 新潟県立近代美術館にて「nomadic」を上演

7月に新潟県立近代美術館にて、「ネオテニー・ジャパン展」関連特別企画として『nomadic』（「ZONE～陽炎 稲妻 水の月」より）を上演いたしました。通常は美術工芸品が展示されているガラスケースの中からメンバーが登場したり、またお客様より一段低いアクティングエリアでのパフォーマンスと、舞台とはまた違った美術館ならではの演出が加えられました。当日ご来場いただいたお客様さまより沢山の賞賛をいただき、美術館の展示室での上演という興味深い試みは大成功に終わりました。





# 新潟市ジュニア邦楽教室 第14回定期演奏会

2009.7.26 sun 14:00開演



上級合奏による演奏



普段耳にする機会が少ない日本の伝統楽器の素晴らしさを小学生、中学生、高校生たちがしっかり伝えてくれたことに感激した。

公立としては全国でも唯一のジュニアのための邦楽合奏教室ということから、注目度も高く、昨年は東京での公演も行ったジュニア邦楽教室。1曲目の初級合奏は、作曲家の川崎絵都夫さんに委嘱したオリジナル曲「めぶぎ」を初披露。新潟市の花をイメージしたという和のしっとりとした優しい調べに心が和らぐ。続く箏、三味線、尺八の各楽器演奏では、それぞれの和楽器の響きの美しさを再確認。演奏前の団員による挨拶では楽器の説明をはじめ指導に当たる先生方の紹介などもあり、厳しくも楽しい教室の雰囲気も伺えた。

フィナーレを飾る上級合奏も川崎絵都夫さんによるオリジナルで新潟市の歴史・風土・景色・自然をイメージした本格的な邦楽合奏曲「風と光と大地のうた」。演奏の前には川崎さんから「タイトルの

川崎さんから「タイトルの



▲初級合奏による演奏

光は新潟の風と大地に育まれた団員みんなのこと。みんなの顔を思い浮かべながら作り出したという温かい言葉も伝えられ、それを受けた団員たちは各楽器の特殊奏法がふんだんに盛り込まれた難易度の高い作品を繊細かつダイナミックに演奏。演奏が終わった瞬間に会場に響き渡った大きな拍手はいつまでもいつまでも鳴り止まなかった。

「最後に川崎先生が作ってくれた『風と光と大地のうた』を弾くことができ、完全燃焼で卒団できることがうれしい」と今回で卒団の高校三年生の岡田聡子さん。今後も団員たちによつて、さらに魅力的に変わっていくこの曲の初演を見ることができて本当に良かった。そして1人でも多くの新潟市民に邦楽の可能性をさらに広げたこの名曲を聴いて欲しいと願う。

9月20日には「ジュニアオーケストラ教室第28回演奏会」が行われる。若き演奏家たちの迫力のステージにぜひ足を運んでみて欲しい。



取材・文／桑原知子 撮影／東浦一夫

## 公演情報 新潟市ジュニアオーケストラ教室 第28回演奏会

2009年9月20日(日)14:00開演【りゅーとびあ コンサートホール】入場無料・全席自由

A合奏 ケテルビー:ベルジャの市場にて (指揮:藤井裕子) ベートーヴェン:交響曲 第5番 八短調「運命」フィナーレ(ウッドハウス編曲)

B合奏 ムソルグスキー:交響詩「禿山の一晩」 (指揮:上野正博) ドヴォルザーク:交響曲 第8番 長調 作品88

※要整理券。整理券はりゅーとびあインフォメーションおよび新潟市音楽文化会館で配布(定員になり次第終了)。往復ハガキでのお申し込みもできます(9/10必着)。詳しくはりゅーとびあ事業課(Tel.025-224-7000)までお問合せください。



# 若き演奏家たちによる感動の演奏会

新潟市ジュニア合唱団・ジュニア邦楽教室

りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館が主催するジュニア音楽教室は、ジュニアオーケストラ教室、ジュニア合唱団、ジュニア邦楽教室の3つがあります。3つの教室の合同で行われる「スプリングコンサート」に比べ、定期演奏会は各教室とも最も力を入れる1年間の活動の集大成。ジュニア合唱団とジュニア邦楽教室の定期演奏会の様子をレポートします。

## 新潟市ジュニア合唱団 第19回定期演奏会

2009.7.19 sun 14:00開演



とにかく「歌うことって楽しい!」という団員みんなの気持ちでストリートに伝わってくるのがジュニア合唱団の魅力。

第1部の「世界の民謡」では、4月に入ったばかりの小学生の団員も参加。かわいい振り付けも交えながら歌われるおなじみの歌詞とメロディにワクワク気分も盛り上がる。第2部の「フラッシュ」では「転じてラテン語の歌詞と5音階によるカプリのア・カペラ曲「三声のミサ」に挑戦。心が洗われるような美しいコーラスは指揮の海野美栄先生からも「今まで歌ってきた中で一番良かったです。これまでに練習をがんばってきた結果、こういう難しい曲ができるようになったのは合唱団としても素晴らしいこと」とお褒めの言葉が。第3部の「ポピュラー」では、小学生を交えた振り付きの「オペラディ!オペラディ」をはじめ、「雨にぬれても」など5曲披露。中でも「最後で卒団となる高校三年生7人によるビリー・ジョエルの「オネステイ」の瑞々しいハーモニーに心地よい」と期待したい。

と今後の課題をアドバイス。すでに高レベルな公演で観客を魅了しているジュニア合唱団だが、今回の公演を胸に、さらなる活躍を期待したい。

もちろん、主人公のケンちゃんもキリンを演じる二人の演技に引き込まれ、思わず涙…。団員たちのいろいろな表情を見ることができたのも楽しく、ラストの「サブウェイロックンロール」では観客が一体となって手拍子で参加した。

合唱ミュージカルのキリン役を演じた菅仁美さんは「2年間団長を務めさせてもらってとても楽しかったです。ただ楽しく歌うだけじゃなく、もっとお客さまを楽しませてあげようということについて話し合ったり、もっと面白い団になると思う」

良く酔いしれた。第4部は毎年恒例となった合唱ミュージカル。ソロ、コーラスは



良く酔いしれた。第4部は毎年恒例となった合唱ミュージカル。ソロ、コーラスは

◀合唱ミュージカル「キリンと満足にいった子どもたち」



## 廣江理枝さんのドイツをテーマにしたオルガンリサイタル

廣江さんに出会い、演奏を聴いたのは、私がドイツ、シュトゥットガルトの音大で勉強していた時でした。類まれな才能に恵まれながらも、人一倍努力家の廣江さん。プロフェッショナルな演奏者であり続けるための努力と強さが印象的でしたが、その輝きは益々増しているように感じられました。7月の新潟公演では、圧倒的な演奏技巧もさることながら、経験を重ねて、磨かれた内面の美しさが大きな感動を与えてくれたように感じます。



リサイタルにいらしていたお客様が本当に熱心に聴いてくださったことが、とても印象的で、演奏中背中を感じていらしたそうです。芸大で指導にあたり、せわしない学期中、演奏会のための準備は大変だったとのこと。恩師たちの偉大さを改めて実感しました…



演奏会後に届いた廣江さんからのメールは、演奏会を終えた後の安堵感と感謝の気持ちに包まれたものでした。素晴らしいオルガニスト廣江理枝さん、またいつか新潟で演奏していただきたいと思いました。



▲廣江さんとのトークの様子

## オルガン講座生による中間発表会のお知らせ

オルガン講座で学ばれている皆さんが、“心をこめて”の演奏をお届けいたします。思うように演奏できないと悩み苦しみながらも、熱心に走り続けるエネルギー。一体どこから来るのでしょう…講座での指導に携わり、よく思うことです。普段から、諦めず努力する姿を見届けていますが、それは“楽器を愛する”その気持ちに通じているのかと感じます。

それぞれが精一杯努力したこと、オルガンの魅力と感動を存分にお伝えして下さることと思います。

### りゅーとびあオルガン講座 2009 秋のオルガン発表会

- 日時:2009年10月17日(土) 14:00開演
- 会場:りゅーとびあコンサートホール
- 入場無料(4歳以上入場可)

## Meine Lieblings ~私の好きな町~

第5回 シュトゥットガルト

ドイツ、シュトゥットガルトは、ドイツ南部バーデン・ヴュルテンベルグ州の州都であり、私が2年半過ごした思い出の町です。歴史古い教会、オペラハウスや劇場があり、伝統とモダンが共存している町です。小高い丘には一面にブドウ畑が広がり、美しい公園やお城もあります。

また、オーケストラやバレエ団を抱え、芸術も大切にされています。いろんなことを感じて学び、様々な人に出会ったシュトゥットガルトは、フライブルク同様、私にとって故郷のように感じる町なのです。



緑多いドイツ。空から見ると赤い屋根と緑の色合いがとても綺麗です。



地元サッカーチームが勝った時、町中は大勢の人が集まり大騒ぎ。



町の中心部に広がる人々のいこの場、シュロスガルト。



中心部にそびえるシュティフツ教会。歴史の古さを感じる外観と違って、教会内はとてもモダン。オルガンも美しく、コンサートや礼拝によく出かけました。



【山本真希】大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドスベルク国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、りゅーとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。

# ブンダバ★ オルガン

wunderbar Orgel

[りゅーとびあ]オルガン通信 vol.14

wunderbar(ブンダバ):驚くべき、素晴らしい  
文:山本真希(りゅーとびあ専属オルガニスト)

“音楽の父”とも称され、オルガンのレパートリーには欠かせないヨハン・セバスチャンバッハ。リサイタルシリーズ第7回では、巨匠バッハの情熱あふれる青年時代の作品をお贈りいたしました。若き日、様々な様式を熱心に学び、それまでの伝統を総括して独自の世界を築きあげたバッハ。一番

多く学び演奏してきた作曲家ですが、作品に触れるたび、その壮大さに圧倒されるのです。有名な小フーガやトッカータを始め、新潟市ジュニア合唱団の皆さんの美しい斉唱とともに、コラール(ドイツの賛美歌)にかか



▲山本真希オルガンリサイタルNo.7より  
新潟市ジュニア合唱団のみなさんと

2009年秋は、9月に仏オルガン音楽のスペシャリストクリストフ・マントゥー氏によるオールフランス・プログラムを。そして第8回を迎える11月の山本真希リサイタルは、トランペットとの共演でハイドンをテーマにお贈りします。

11月のリサイタルでは、今年没後200年を迎えたヨーゼフ・ハイドンをテーマにお届けいたします。ハイドンのオルガン作品は数も少なく、初めてふれるものばかり。ゲストに、東京交響楽団首席トランペット奏者の

9月には、フランスからクリストフ・マントゥー氏をお招きし、リサイタルとマスタークラスを開催いたします。フランスの近現代の音楽をテーマに、雅やかな作品をお選びいただき

わる作品も多く取り上げました。メロデーの美しさとコラールに込められた意味を存分に感じ、巨匠バッハの作品の並々ならない奥深さと演奏する難しさを改めて感じた演奏会でした。

佐藤友紀さんをお迎えし、荘厳なバッハの響きとは対照的な、軽快で明るくハイドンの世界をお楽しみいただきたい、と思います。

完璧に録音されたCDと違い、生演奏では同じ楽器で演奏しても、毎回まったく違った感触や緊張感があります。それは、演奏者とその音楽に耳を傾けてくださる方々が共有し、つくる、たった一度きりの瞬間だからでしょうか。努力を重ね、自分自身が感動したことを、皆様の心に少しでも多くお伝えできるように奏者でありたいと、このリサイタルシリーズを重ねるたびに感じます。

また、オルガンは私のオーケストラ“と言ったフランクのように、19、20世紀のフランスでは、オーケストラのような演奏効果を持つオルガンが多く製作されました。名オルガンビルダー、カヴァイエールコルが実現したシンフォニック・スタイルのオルガンは、当時のオルガニストに多くの靈感を与え、数々の美しい作品がうまれています。フランスの文化、伝統の中で生まれたクリストフ・マントゥー氏は、その精神を自然に感じ、音に表現できる素晴らしい演奏者です。マントゥー氏の奏でる色艶やかでダイナミックな世界、是非お聴きのがしなく!



▲クリストフ・マントゥー氏



# 感動の余韻

Audience Impression

## 山形交響楽団演奏会

2009.7.5 コンサートホール

予想以上に聴き応えがあって、とても良いコンサートでした。素晴らしい曲をありがとうございました。

マイケル・プラウトンさん



テレビで観て初めて山形交響楽団を知りました。当時の楽器のレプリカを使った演奏など、とても興味深かったです。山形に行ってみたくなりました。

百瀬あゆみさん



小編成でも堂々としたブルックナーは素晴らしいの一言。第一ヴァイオリンが全員女性というのが華やかで素敵ですね。

田中良雄さん



## Noism09 ZONE ~陽炎 稲妻 水の月

2009.6.5~7 劇場

ダンサーも振付家も、肉体的精神的に限界の日々を過ごしておられるのがよく判ります。作品はメカニク的に高度だけでなく、エンターテインメント性もあり、金森さんはしたたかです。

レジデンシャルカンパニーとして日本の先例になってください。

NPO法人ノレニア 瀬山紀子さん



最高でした。脳がすっきりしました。また見に行きます!!

大橋真知子さん



すごい舞台に吸いこまれました!! 感動をありがとうございます。

吉原直美さん、瑠璃さん

## 茂山狂言公演

2009.7.17~18 能楽堂

伝統芸能を観るのは初めてという友人と来ました。友人も堪能したようで「連れてきてくれた事に感謝!」と言ってくれました。来年も2人で来ます!

竹田のぶさん

茂山千作さんの笑顔が大好きで、毎回楽しみに来ています。変わらずお元気で!

富山樹代子さん



神鳴さまのかわいらしさに夢中になりました。他の演目も色々観てみたいです!

谷和子さん、山本透子さん



## 山本真希オルガンリサイタルシリーズ「グレンツィングオルガンの魅力」No.7 "J.S.バッハ"~巨匠バッハの若き情熱~

2009.6.6 コンサートホール

オーケストラさながらの迫りに圧倒され、様々な音色があるのも驚きでした。3階席は会場全体がひとつの楽器のようで、全身が音に包まれた感じでした。娘もすっかり気に入ったようです。

海発咲子さん、桃子さん



初めてパイプオルガンの音色を生で聴いて感動しました。ダイナミックな音で、1階と3階の音色の違いもわかりました。素晴らしいかったです。

武田久美さん



オルガンとジュニア合唱の音。こんなに素晴らしい組み合わせがあったとは...!! いままで聴けなかったのが残念です。また素敵な企画をお願いします。

田中和美さん





# 使ってみて ハウマッチキョ



ryu-topia 新潟市民芸術文化会館  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)  
TEL025-224-5621(施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

2009年9月1日(火)12:34

例:13:00~17:00

練習室4を使用した場合

練習室4(13:00~17:00) ¥6,200  
アップライトピアノ ¥500  
合計 ¥6,700

## 【練習室4】

- 床:木目調ビニール床タイル ●面積:92㎡ ●定員:40人まで ●用途:室内楽、吹奏楽、合唱など
- 設備:アップライトピアノ1、演奏用椅子40、譜面台40、折りたたみテーブル4、ホワイトボード1、姿見1、コートハンガー1

〈施設使用料〉午前9:00~12:00 4,700円/午後13:00~17:00 6,200円/夜間18:00~22:00 6,200円  
〈附属設備使用料〉アップライトピアノ:1台 1回 500円/液晶プロジェクター:1台 1回 1,200円/移動用スクリーン:1台 1回 400円  
練習室用拡声装置:1式 1回 1,000円/CD・MDラジカセ:1台 1回 200円/電源:160円

音楽練習に最適!!練習室4  
10人で借りれば  
1人あたり 670円~

前回ご紹介した練習室1、2、3の約3倍の広さがある練習室4は、室内楽や合唱、オーケストラのパート練習に適した部屋。定員は40人までなので小規模の発表会も可能です。プロジェクターやスクリーンを使用した講座や会議などにもお使いいただけます。なお、利用目的により、受付期間が異なりますので事前にご相談ください。



練習室4



## りゅーとぴあSHOP通信

【お香専門店 香り小町から新商品のごあんない】

鳥獣戯画絵巻物をモチーフにした香皿・お香が入荷しました!

「鳥獣戯画ガラス香皿(丸)」はユーモラスで可愛い鳥獣戯画の絵柄の香立て・香皿です。お香立てが付いていますので、スティックタイプのお香にも対応しています。半透明な磨りガラスの丸皿で、ふちがデコボコしているところが味わいがあります。「鳥獣戯画インセンス」はスティックタイプでそれぞれ香りもアクアフルーティ、オリエンタルハーブ、スパイスブレンドと箱の絵柄も香皿と同じ3種類です。隣に箱を飾りながら楽しむととってもおしゃれです。



りゅーとぴあSHOP/営業時間11:00~19:00(休館日を除く)

右:鳥獣戯画香皿(丸) ¥1,260  
左:鳥獣戯画インセンス ¥630

## あれも、これも、見逃せない!!

ジブリの絵職人

### 伊藤和雄展

9月19日(土)~11月29日(日)

【月曜休館】ただし9/21、10/12、11/2、23の月曜は開館

新潟県立万代島美術館

前売券 一般900円 当日券 一般1,100円/学生900円/中学生以下無料

団体券 一般900円/学生700円(消費税込) ※学生・専門学校・高校・大学生

前売り券  
好評発売中



「となりのトトロ」美術ボード(1988年) © 1988二馬カ・G

Produced by Feld Entertainment

### Disney ON ICE ディズニーオンアイス ディズニーランド アドベンチャー

ミニーと Donald がディズニーランド®から消えた!?  
ディズニー・オン・アイスでしか観ることのできないオリジナルストーリー♪

9月11日(金)▶13日(日) 新潟市産業振興センター

公演スケジュール		S席 ¥5,800 A席 ¥4,200 (全席指定、消費税込)	
9/11(金)	15:30 19:00	※3歳以下のお子様は保護者1名につき1名まで無料。但し、お席の必要な方は有料。	
12(土)	11:00 14:30 18:00		
13(日)	10:30 14:00 17:30		

お問い合わせ ディズニー・オン・アイス新潟公演事務局  
TEL025-283-8211 (平日9:30~17:30)

チケット  
好評発売中

ショパン生誕200年プレ・イヤー記念コンサート

### スタニスラフ・ブーニンピアノリサイタル

—イタリアが生んだ世界最高峰のピアノ「ファツィオリ」使用—

11月4日(水) りゅーとぴあコンサートホール 18:30開場 19:00開演

SS席 9,000円 S席 7,000円 A席 5,000円(全席指定、消費税込)

託児サービスあり ※未就学児入場不可

●主催:TeNYテレビ新潟、(財)新潟市芸術文化振興財団 ●特別協賛:海融造株式会社

チケット  
好評発売中

### 美輪明宏 音楽会〈愛〉 L'AMOUR 2009

「天に星、地には花、人には愛」この世で最も美しいものは〈愛〉です。

10月15日(木) 新潟県民会館 18:00開場 18:30開演

S席 7,350円 A席 6,300円(全席指定、消費税込) チケット好評発売中

Merci Paul (1925~2006)

### ポール・モーリア メモリアルコンサート2009

~ポール・モーリアサウンドが、今再び響きわたる~

指揮: Jean=Jacques Justafre (ジャン=ジャック・ジュスタフレ)

11月20日(金) 新潟県民会館 18:00開場 18:30開演

S席 6,500円 A席 5,500円(全席指定、消費税込) ※未就学児入場不可

チケット  
9月6日(日)  
発売

電話予約・お問い合わせ [TeNYチケット専用ダイヤル] (平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000

http://www.teny.co.jp/  
詳しくは、TeNYのホームページ「イベント情報」をcheck!!

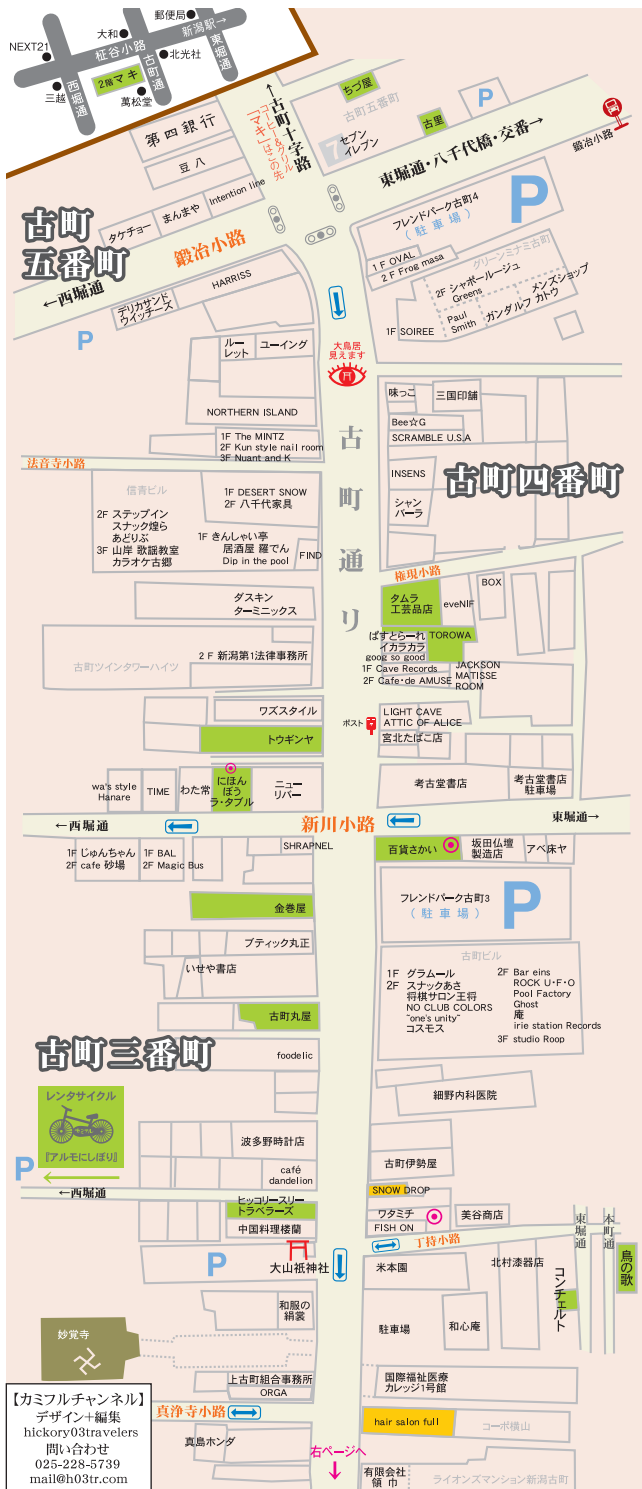


携帯電話から  
チケット予約ができます。  
今すぐアクセス!!  
※CNプレイガイドの  
サイトにつながります。



TONY





【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com

# かみふるまち kamifurumachi

## カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域（古町通一番町、一番堀通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町）のことを伝える地図新聞がカミフルチャンネル。そして、上古町のウェブサイトも好評です。個性的な店主のブログやメルマガのサービスもあります。

※現在道路・歩道の工事中です。秋ごろまでの予定です。新しいお店もいくつか始まっています。ぜひお越し下さい。

【お問い合わせ】  
上古町商店街振興組合  
tel 025-225-0354 (11:00~16:00)  
web <http://www.kamifuru.info>  
e-mail [mail@kamifuru.info](mailto:mail@kamifuru.info)

## 【新潟国体と歩車道整備】

8月22日に上古町の古町通りを新潟国体の炬火リレーが走る予定です。45年ぶりの新潟での国体です。45年前と今とは随分お店も変わったと思いますが、昔から上古町で商いを営まれている方もたくさんいらっしゃいます。それが、この通りの魅力の1つになっています。また、当日は改装されつつある古町通りの車道を走る予定です。一部歩きにくくなっていますのでお気をつけ下さい。



▲上古町を走る炬火ランナー。45年前の新潟国体。



▲改装されつつある古町通り。ランダムに石畳です。

## 【上古町の携帯サイト】

上古町お店の情報、今後のイベント情報などが載っています。チェックしてみてください。 <http://www.kamifuru.info/m>

↑このサイトは新潟市補助事業で作られています。

# りゅーとぴあ

## パートナー・ショップ

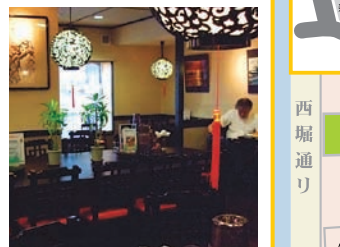
りゅーとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、様々なサービスを用意しています。公演チケットもしくは、友の会会員登録を提示するだけで、お得なサービスが受けられます。店頭のステッカーが目印です。今までに行ったことがなかったようなお店に行ってみるのもお勧めです。上古町には魅力的で個性のお店がたくさんありますので、空中庭園、白山神社を通って楽しみながらお越し下さい。

【お問い合わせ】  
りゅーとぴあ事業課  
tel 025-224-7000 (10:00~18:00)  
web <http://www.ryutopia.or.jp/ps.html>  
Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

## 【広来飯店】

新潟市役所近く、学校町通にある人気の本格中華料理店。メニューも豊富で一品料理から種類・御飯類まで充実しています。女性客も多くリーズナブルです。また、遅い時間帯まで営業していますのでりゅーとぴあ公演後でも気軽にご利用いただけます。店内は広く、多人数でも美味しく料理や会話を楽しまいただけます。

〒951-8063  
新潟市中央区学校町通2番町5294  
営業時間 11:00~25:30 (ラストオーダー)  
(祭日 21:30ラストオーダー)  
定休日 日曜日  
TEL 025-222-2693



## 【パートナー・ショップ】

リバージュ・茶蔵・和ごころ天味・広来飯店・カフェアブライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にしまし・レストランクリン・パティント・カフェ&居酒屋鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・コンチェルト・BOOK OF DAYS・百貫さかい・金巻屋・ヒッコリースリートラベラーズ・古町丸屋・にほんぼうラタブル・TOROWA・タムラ工芸品店・トウキョウ・ガリ・ちず屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキ・香里鐘・パルム・ドコモ八千代店・RUSTICA・BACCO・布・寿司の福神・花のれん・蔵織・Bi Mail・グラデヴァーレ・ホテルオークラ新潟（津波喜・や彦・桃花林）

# りゅーとぴあと上古町でゆっくりと。



この地図の見方  
 ● …今回紹介している店  
 ■ …パートナーショップ加盟店  
 ■ …前号以降に新しくできた店  
 ◎ …トイレを貸してくれる場所  
 遠くから  
 👁 …白山神社の鳥居が見える場所  
 ① …バス停留所



【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com



【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com

【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com

【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com

【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com

【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com

【カミフルチャンネル】  
デザイン+編集  
hickory03travelers  
問い合わせ  
025-228-5739  
mail@h03tr.com



チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替をご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいのお友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

**N-PAC mate** エヌ・パック・メイト Niigata City Performing Arts Center

会員  
募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇パルへの登録など、お得な特典盛り沢山!!

チケット先行発売

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

りゅーとぴあ(会館)で  
つかえる!!



- 入会金/無料 ●年会費/2,625円(税込)
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 支払方法/1回払い

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できる  
クレジットカード

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外の  
加盟店でショッピング等に利用  
できるクレジットカード



- 入会金/無料 ●年会費/3,150円(税込)
- 〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外のMasterCard加盟店でご利用いただけます。
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアクシデントにあわられた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。
- 支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
- ※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエントコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります。)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局  
(10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

TEL025-224-5631

無料  
配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあ以外にも下記にて無料配布しています。  
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティーセンター、みなとびあ、ほんぼーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、新潟館エスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.19は2009年12月発行予定です。

PRESENT!!  
りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で  
2名様に  
プレゼント!

りゅーとぴあマガジン2009秋号は楽しんでいただけましたか?  
「ナマ」の舞台ならではの一生に一度の感動は、やはり格別です!  
特集でご紹介した様々な演劇作品やNoismの新作、聴き応えのあるクラシックコンサート、そして能楽鑑賞会など、深まりゆく秋のライフスタイルを演出する公演はまだまだ続きます。どうぞお楽しみに!  
さて、ご好評につき今回も「ヒッコリースリートラベラーズ」の特製グッズをプレゼントいたします。奮ってご応募ください。

hickory03  
travelers  
オリジナル  
ランチバック



※写真はイメージです。実際とは異なる場合があります。

応募方法:住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌についてのご意見・ご感想を記入の上、ハガキかE-mailでご応募ください。  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンVol.18プレゼント係」present@ryutopia.or.jp  
応募多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。  
また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2009年10月31日(土) 11:00必着  
デザイン:ヒッコリースリートラベラーズ 迫一成(さこかずなり):1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一環して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。http://www.h03tr.com  
製作:越後亀尾屋藤岡染工場 http://www.kamegonya.com



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央.I.C.より車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで  
「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分  
「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分  
「昭和と大橋経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場のご案内

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台
- ※身障者用駐車場スペースを用意しております。
- ※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。
- なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でお買い求めください。

開館時間 9:00~22:00 休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)  
<http://www.ryutopia.or.jp>

メルマガ好評配信中!  
りゅーとぴあの最新情報はメールマガジンでゲット!!  
パソコンから登録 ホームページ左下の赤いバナーをクリック!!  
携帯から登録 QRコードで今すぐアクセス!!



- お問い合わせ
- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
  - チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
  - 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
  - N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
  - 施設課 TEL.025-224-5611
  - 事業課 TEL.025-224-7000

RYUTOPIA MAGAZINE 2009 autumn vol.18 2009年9月1日発行  
編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画  
デザイン:eight 林貴志、Frame 石川竜太 印刷:島津印刷株式会社



好評発売中!! 開催日迫る! お早めに!!

TSミュージカル「天翔ける風に」

■2009/9/6(日)13:00開演  
 ■りゅーとぴあ劇場  
 S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円  
 原作/野田秀樹(「廣作・罪と罰」より)  
 演出・振付/謝珠実 音楽/玉麻尚一  
 出演/香寿たつき、山崎銀之丞、  
 戸井勝海、今拓哉、阿部裕 ほか



第55回新潟定期演奏会/東京交響楽団

■2009/9/6(日)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール  
 S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円  
 C席4,000円 D席売切れ  
 曲目:「オーレル・シベリウス・プログラム」シベリウス:交響詩「フィンランディア」作品26、  
 悲しきワルツ作品44-1、「カレリア」組曲 作品11、  
 劇音楽「テンペスト」作品109(フィンランド語上演:日本初演)

出演/大友直人(指揮)、  
 ヘレナ・ユントゥネン(ソプラノ)、  
 ティーナ=マイヤ・コスケラ(メゾソプラノ)、  
 ユハ・ホステッカ(テノール)、  
 ベッテリ・サロマ(バリトン)、  
 大塚博章(バリトン)、  
 にいがた東響コーラス(混声合唱)



クリストフ・マントゥー オルガンリサイタル

■2009/9/10(木)19:00開演  
 ■りゅーとぴあコンサートホール  
 全席自由3,000円  
 曲目:グイドーレ・オルガン交響曲第10番「ローマの夜」より第1楽章、  
 オルガン交響曲第6番より 第1楽章、フランク:コラール 第2番、  
 アラン:幻想曲第2番、リタニー、デュリュレン:組曲 作品5 ほか



※9月11日(金)・12日(土)にオルガンマスタークラスを開催

新潟市ジュニアオーケストラ教室  
 第28回演奏会

■2009/9/20(日)14:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール  
 入場無料・要整理券  
 曲目:A合奏/ケテルビー:ベルシャの市場にて、  
 ベートーヴェン:交響曲 第5番 ハ長調 「運命」フィナーレ(ウッドハウス編曲)  
 B合奏/トヴオールザーク:交響曲 第8番ト長調、ムソルグスキー:交響詩「荒山の一夜」  
 出演/新潟市ジュニアオーケストラA合奏(指揮:藤井裕子)、  
 B合奏(指揮:上野正博)  
 お問い合わせ:りゅーとぴあ事業課  
 TEL.025-224-7000



「秋の能楽鑑賞会」プレ講座

■2009/9/26(土)13:00~15:30  
 ■りゅーとぴあ能楽堂  
 参加費:500円(「秋の能楽鑑賞会」チケット購入者は無料)  
 講師:朝倉俊樹(シテ方宝生流)、水上 優(シテ方宝生流)  
 申込方法:氏名・住所・電話番号・人数(舞台体験希望の方は足のサイズも)を  
 ご明記の上、下記りゅーとぴあ「秋の能楽鑑賞会」係まで  
 (往復ハガキ)〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2  
 (Eメール)nohagaku@ryutopia.or.jp  
 申込締切:2009年9月18日(金)  
 お問い合わせ:りゅーとぴあ事業課 025-224-7000

りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.3  
 アレクサンダー・コプリン ピアノ・リサイタル

■2009/9/27(日)16:00開演  
 ■りゅーとぴあコンサートホール  
 S席3,500円 A席3,000円 B席2,500円  
 曲目:ハイドン:ソナタ 二長調 Hob.XVI/37、  
 ソナタ ホ短調 Hob.XVI/34、  
 アンダンテと変奏 ヘ短調 Hob.XVII/2、  
 ソナタ 変ホ長調 Hob. XVI/52、  
 ベートーヴェン:ソナタ 第一番 ヘ短調 作品2-1  
 アレクサンダー・コプリン  
 ※アレクサンダー・コプリン スタディー・コンサート  
 9/26(土)14:00開演 会場/りゅーとぴあコンサートホール  
 全席自由1,000円(限定300席)  
 9/27のリサイタルチケットをお持ちの方は無料(当日チケットをお持ちください)



りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.4・5・6  
 クアルテット・エクセルシオ(3回シリーズ演奏会)

■2009/9/29(火)、10/20(火)、10/30(金)各日とも19:00開演  
 ■りゅーとぴあスタジオA  
 全席自由3,500円 ※3回シリーズ券は売り切れ  
 【第1回(9/29)】「弦楽四重奏と、古典ソナタ形式の誕生」  
 ハイドン:弦楽四重奏曲 変ホ長調 作品1-0、  
 弦楽四重奏曲 ハ長調 作品33-3「鳥」、  
 モーツァルト:弦楽四重奏曲 ハ長調 「不協和音」KV.465  
 【第2回(10/20)】「ハイドンの輝かしい栄光と、そこに映る陰」  
 ホックリー:弦楽四重奏曲 ハ長調 作品2-6、  
 ハイドン:弦楽四重奏曲/二長調 作品50-6「蛙」、  
 弦楽四重奏曲 変ロ長調/二長調 作品103、  
 弦楽四重奏曲 ハ長調 作品76-3「皇帝」  
 【第3回(10/30)】「至高の弦楽四重奏曲」  
 ハイドン:弦楽四重奏曲 二長調 作品64-5「雲雀」、  
 弦楽四重奏曲 ハ短調 作品76-2「五度」、  
 弦楽四重奏曲 ヘ長調 作品77-2「雲が行くまで待とう」  
 クアルテット・エクセルシオ



財新潟市音楽芸能協会創立40周年記念  
 第57回新潟市芸能まつりメインステージ  
 新潟市洋舞踊協会合同公演  
 くるみ割り人形より「クララの夢」ほか

■2009/10/18(日)【昼の部】13:00開演 【夜の部】18:00開演  
 ■りゅーとぴあ劇場  
 SS席3,500円 S席3,000円 A席2,500円 自由席1,500円  
 特別振付/志賀三佐枝(牧 阿佐美/バレエ団)  
 特別出演/伊藤友季子(牧 阿佐美/バレエ団)、菊地 研(牧 阿佐美/バレエ団)

りゅーとぴあ能楽基礎講座特別版  
 馬場あき子「能楽の愉しみ」〈第3回〉

■2009/10/21(水)18:30開演  
 ■りゅーとぴあ能楽堂  
 全席指定2,500円  
 テーマ:能「鶴飼」  
 出演/馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流)ほか



山本真希オルガンリサイタルシリーズ  
 「グレンツィングオルガンの魅力」  
 No.9 “オルガン交響曲”  
 ~オルガンの圧倒的な迫力と技巧の極致~

■2010/3/6(土)17:00開演  
 ■りゅーとぴあコンサートホール  
 全席自由2,000円  
 曲目/グイドーレ:オルガン交響曲 第6番短調、  
 フランク:交響的大作品 ほか

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ① チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ② お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③ 予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④ チケットの郵送も承ります。(チケット代金の他に郵送料・振込手数料がかかります。)代金のお支払い方法はオペレーターがご案内いたします。(クレジットカード決済・郵便振込み・コンビニ振替)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?  
 —その1—  
 りゅーとぴあ「案内/ショップ」で  
 チケット購入の際は白山公演  
 駐車場の駐車料金が  
 60分まで無料になります。  
 ご購入時に  
 お申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。

下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求め  
 くださいますよう、お願い申し上げます。

- ※末就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
- ※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ※事情により、演奏者・出演者・演奏曲目が変更されることがあります。
- ※車椅子席はチケット購入時に申し出ください。

ご存じですか?  
 —その2—  
 会館2階「案内/ショップ」の  
 窓口販売では、りゅーとぴあ以外の  
 団体が主催する公演のチケットも  
 お取り扱いしております。  
 どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

- りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。  
 【料金】1人:1,000円【対象】6か月以上の未就学児童  
 ※公演日の2週間前までにお申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。  
 ※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。  
 公演日の2週間前を過ぎるキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。  
 ●りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

- りゅーとぴあで公演を  
 主催される団体の方へ ●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)  
 ●会館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸ししています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声を受信することができます。会館事務室でお貸ししますので、お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。お申込は当館でのみ受付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。



翻案劇「サロメ」



森山開次が登場!

名作を刺激的な組み合わせで

“女方”篠井英介と演出・鈴木勝秀がタッグを組んだシリーズ第3弾は、オスカー・ワイルドの不朽の名作「サロメ」。サロメに對峙する預言者・ヨカナンには、コンテポラリーダンスを軸に様々なジャンルで活躍する森山開次が登場! 原作／オスカー・ワイルド 上演台本・演出／鈴木勝秀 詞章／橋本 治 音楽／池上眞吾 出演／篠井英介、森山開次、江波杏子、上條恒彦 全席指定6,000円

2009.11.18 WED 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

好評発売中

海をゆく者 ~The Seafarer



イヴの夜、悪魔が魂を奪りに来る

大いに笑って大いに酒を飲み、夜を徹してポーカーゲームに興じる男たち。“お前が負けたら魂をいただく。”テーブルの上で、まさに命を賭けたゲームが始まることになった。勝つのは悪魔か? それとも神は救いの手を差し伸べるのか……。

2007年にはブロードウェイでもスマッシュヒットした話題作を、栗山民也の演出のもと、脂の乗った男優5人の出演でおおくりします。

作／コナー・マクファーン

演出／栗山民也

出演／小日向文世、吉田鋼太郎、浅野和之、大谷亮介、平田 満 S席7,500円 A席6,000円 B席4,500円

2009.12.18 FRI 19:00開演・

19 SAT 14:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般9月27日(日)・N-PAC先行9月24日(木)・演劇パル先行9月20日(日)

錦織 KINSHU



鹿賀丈史× 宮本輝× ジョン・ケアード

宮本輝の傑作小説を、「レ・ミゼラブル」の演出家ジョン・ケアードの手により舞台化した感動作。運命的な事件ゆえ愛し合いながらも離婚した二人が、十年の歳月を隔てて再会。それぞれの孤独を生きてきた男と女の、愛と再生の物語。

原作／宮本輝「錦織」 脚本・演出／ジョン・ケアード

音楽・尺八演奏／藤原道山 共同脚本・演出助手／藤井清美

出演／鹿賀丈史、小島 豊、中村ゆり、

神保共子、清水幹生、高橋長英 ほか

S席6,500円 A席5,000円 B席3,500円

2009.11.28 SAT 18:30開演・

29 SUN 13:30開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般9月10日(木)・N-PAC先行8月31日(月)・演劇パル先行8月30日(日)

劇団棧敷童子「海獣」



注目を集める 劇団棧敷童子の 新潟初公演!

「海猫街」(2006公演より) 撮影:浅香真吾

人間ドラマを、熱く激しく、時に静かに描き、注目を集める劇団棧敷童子の新潟初公演。アトリエ・ダンカンプロデュース「夜は短し歩けよ乙女」、北九州芸術劇場プロデュース「風街」、石川さゆり特別公演「奇想天外」など、話題作を次々と手がける劇団主宰の作家・演出家 東憲司が書き下ろす港町の物語とは…「過剰な叙情」と呼ばれ多くの観客の共感を呼ぶ、その作品世界を見逃すな!

作／サジキドウジ

演出／東 憲司 美術／塵芥

出演／板垣桃子、池下重太、原口健太郎、

稲葉能敬、鈴木めぐみ、外山博美 ほか

全席指定4,500円

2009.12.23 WED・HOLIDAY 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般10月4日(日)・N-PAC先行9月18日(金)・演劇パル先行9月12日(土)

見世物小屋シリーズ第2弾 チューホフ国際演劇祭共同制作作品

Noism1 Nameless Poison~黒衣の僧



撮影:篠山紀信 前回公演「Nameless Hands~人形の家」より

国内外から注目を集める Noism待望の最新作!

2009.11.20 FRI~23 MON・HOLIDAY、2010.3.1 MON・2 TUE、5 FRI~7 SUN、12 FRI~14 SUN 平日19:00開演、土日祝17:00開演

会場:りゅーとぴあスタジオB

発売日:一般9月26日(土)・N-PAC先行9月19日(土)



金森 稔 撮影:村井勇

Noism 01

2009年9月よりNoism09はNoism1(ノイズム・ワン)と改称し、Noismのメインカンパニーとして活動していきます。

Noism1秋の新作は、見世物小屋シリーズ第2弾「Nameless Poison~黒衣の僧」です。2008年夏に発表した第1弾「Nameless Hands~人形の家」では第8回朝日舞台芸術賞舞踊賞を受賞。今回は「人間劇」をテーマとし、満を持してのシリーズ第2弾となります。ぜひご期待ください。

演出・振付／金森 稔

衣裳／中嶋佑一(artbur)

出演／Noism 1

全席自由 4,000円(学生2,000円)

秋の能楽鑑賞会 (宝生流)



能楽堂で秋の情緒を堪能

第1回は『伊勢物語』を題材にした世阿弥の名作「井筒」を、第2回は殺生の罪業という人間の根源的なテーマを扱った能「阿漕」を上演いたします。能の世界の奥深さをご堪能ください。いずれも能楽師による解説付き!

第1回 舞囃子「養老」大友順、狂言「柿山伏」山本則直、能「井筒」朝倉俊樹

第2回 舞囃子「班女」三川泉、狂言「樋の酒」山本則直、能「阿漕」渡邊荀之助

S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円 (学生S席2,500円 学生A席2,000円 学生B席1,500円)

2009.10.10 SAT 第1回 12:30開演

第2回 16:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

好評発売中

りゅーとぴあ劇場狂言 Vol.10



今年の笑い納めは万作・萬斎「劇場狂言」で!

人間国宝・野村万作、縦横無尽の活躍をみせる野村萬斎による大好評の狂言シリーズ。劇場ならではの趣向を凝らした演出がお楽しみいただけます。「劇場狂言」で楽しく今年を締め括ってください。

演目／解説 狂言「呂通」「木六駄」

出演／野村万作、野村萬斎 ほか

S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円

2009.12.26 SAT 15:00開演・

27 SUN 13:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般10月17日(土)・N-PAC先行10月15日(木)・演劇パル先行10月10日(土)

\*掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年8月7日現在)の情報です。都合により変更することがございます。



### 第56回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団



#### 世界最高のブラームス演奏者の一人、オピッツが再登場!

2003年7月の第21回新潟定期で絶賛されたゲルハルト・オピッツが再登場。ブラームスのピアノ協奏曲で名指揮者ユベール・スターンと共演します。  
 ■曲目:ブラームスピアノ協奏曲 第1番 二短調 作品15、シューマン:交響曲 第2番 ハ長調  
 出演/ユベール・スターン(指揮)、ゲルハルト・オピッツ(ピアノ)  
 S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,500円

2009.11.8 SUN 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般9月3日(木)・N-PAC先行9月2日(水)

### 第57回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団



#### 10年ぶりの大曲「カルミナ・ブラーナ」

2007年クララ・ハスキル・ピアノコンクールで優勝し、いま最も活躍が期待されているピアニスト河村尚子によるモーツァルトと、飯森範親指揮の「カルミナ・ブラーナ」。どちらも定評のある演奏です。  
 ■曲目:モーツァルト:ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」、オルフ:世俗的カンタータ「カルミナ・ブラーナ」  
 出演/飯森範親(指揮)、河村尚子(ピアノ)、吉原圭子(ソプラノ)、高橋淳(テノール)、高田智宏(バリトン)、新潟市ジュニア合唱団(児童合唱)、にいがた東響コーラス(混声合唱)、樋本英一(合唱指揮)  
 S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,500円

2010.2.6 SAT 18:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般11月7日(土)・N-PAC先行11月6日(金)

### りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 Vol.6「オーボエ&ピアノ」



荒絵理子 遠藤直子

#### 1500円でクラシックの真髄を!

本格的なプログラム中心で、たっぷりクラシックの真髄を味わっていただく人気のシリーズ。第6弾は、温もりのある甘美な音色が魅力のオーボエが登場!演奏は、今年4月より東響首席奏者に就任した期待の荒絵理子です。  
 ■曲目:サン＝サーンス:オーボエ・ソナタ 二長調 作品166 ほか  
 出演:荒絵理子(オーボエ)、遠藤直子(ピアノ)

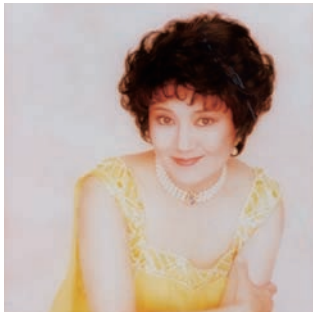
全席指定1,500円

2009.12.8 TUE 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般9月9日(水)・N-PAC先行9月8日(火)

### 中村絃子ピアノ・リサイタル



中村絃子

#### デビュー50周年記念リサイタル

日本を代表するピアニストとして国内外で3500回を超える演奏会に出演してきた中村絃子の集大成!  
 ■曲目:ショパン:4つの即興曲/24の前奏曲、ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番「月光」ほか  
 S席5,500円 A席4,500円 B席3,500円 共催:BSN新潟放送

2009.12.9 WED 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般9月11日(金)・N-PAC先行9月5日(土)

### オルガン・クリスマス★コンサート



山本真希

#### 荘厳なパイプオルガンと清らかな合唱の響き りゅーとぴあのクリスマス!

クリスマスにこそ聴いてほしいオルガンと少年少女合唱の聖なる音楽。昨年大好評をいただいた最もクリスマスらしい一夜。  
 ■曲目:G.ヘンデル:水上の音楽 より、J.S.バッハ/主よ、人の望みの喜びよ、J.S.バッハ・C.グノー/アヴェ・マリア、その他(クリスマスキャロル、クリスマスソング)  
 出演/山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)、新潟市ジュニア合唱団  
 S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円 S席ペアシート5,000円

2009.12.18 FRI 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般10月9日(金)・N-PAC先行10月7日(水)

### 宮川彬良とアンサンブル・ベガ



宮川彬良

#### 新春恒例! アキラさんで聴き初め、初笑い

お待たせしました! アキラさんとアン・ベガが来年もお正月に登場。アキラさんの楽しいお話とアン・ベガによる素敵な演奏は会場中を笑顔と感動でいっぱいしてくれます。子どもたちにはお年玉価格の500円で楽しい音楽の世界にナビゲート。  
 「子どもたちへ贈る“アキラさんのお年玉”」11:30開演(12:40終演予定) 全席指定500円(コンサートを楽しく鑑賞できる4歳から中学生までの方)・付き添いの大人(高校生以上)は2,000円でご購入いただけます。ただし、子どもと一緒にいる場合のみ販売します。  
 「りゅーとぴあのニュー・イヤーズ・コンサート」16:00開演 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 ※未就学児はご入場いただけません。

2010.1.9 SAT 11:30・16:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般10月3日(土)・N-PAC先行10月2日(金)

### 茂木大輔の「生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会」



©ニノ宮知子/講談社

りゅーとぴあの名曲徹底解説シリーズでもおなじみの“もぎぎ”こと茂木大輔が、“のだめカンタービレ”に出てくる名曲を愉快なお話とオーケストラによる演奏でつづる楽しい音楽会。巨大スクリーンへのイラストの投影もアリマス!  
 ■曲目:ベートーヴェン:交響曲 第7番より 第1楽章 ほか  
 出演/茂木大輔(指揮)、群馬交響楽団(オーケストラ)ほか  
 S席6,500円 A席5,000円 B席3,500円 C席2,500円  
 ※C席はスライドスクリーンが見えない席となります。予めご了承ください。

2010.2.28 SUN 15:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般11月7日(土)・N-PAC先行11月6日(金)

### ギンギラ太陽'S 「翼をくださいっ! さらばYS-11」



#### 福岡発! 日本一の動員を誇る、スーパーローカル劇団の代表作

かぶりモノで表現される、モノたちのヒューマンドラマ。スカイマークが誕生した1998年を舞台に、飛行機や空港など「飛びたい方々」が繰り広げる笑い、そして涙の物語が新潟に登場!  
 作・演出・出演:かぶりモノ造形・宣伝美術/大塚ムネト  
 出演/立石義江、杉山英美、上田裕子、中村卓二、古賀今日子 ほか  
 全席指定4,500円

2009.10.15 THU 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

好評発売中

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年8月7日現在)の情報です。都合により変更することがございます。



ryūtoぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.8 アダム・フィッシャー指揮：  
オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

コンサートホール企画連絡会議連携事業



ハイドンの伝統を受け継ぐ  
オーケストラによる  
貴重なコンサート!

新潟・札幌・京都・福岡…、全国の拠点公共ホールでの共同招聘でおくるハイドン時代の伝統を継承するオーケストラによる、オール・ハイドン・プログラム! ハイドンの真髓である交響曲をじっくりと堪能できる貴重な機会です。お聴き逃がしなく!

■曲目:ハイドン:交響曲 第45番「告別」、交響曲 第92番「オックスフォード」、交響曲 第104番「ロンドン」 ほか  
出演/アダム・フィッシャー(指揮)  
S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円 C席3,000円

2009.12.1 TUE 19:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:一般9月5日(土)・N-PAC先行9月4日(金)

歌の花束シリーズVol.17  
ファミリーで大きく「にほんのうた」のコンサート



いつまでも伝えたい日本の歌…  
必聴の歌を集めて!

おとなから子どもまで、最も心に迫る日本の歌を名手による極上の歌でお届けします。ご家族で、ご夫婦で、そして一人で、しみじみと日本の秋を感じてください。

■曲目:赤とんぼ、この道、浜辺の歌、さくら横丁 ほか  
出演/澤畑恵美(ソプラノ)、久保和範(バスバリトン)、谷池重紬子(ピアノ)

おとな:S席3,000円 A席2,000円  
子ども(4歳~中学生):S席・A席とも1,000円

2009.10.25 SUN 15:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

好評発売中

ショパン生誕200年プレ・イヤー記念コンサート  
スタニスラフ・ブーニン  
ピアノリサイタル



スタニスラフ・ブーニン

ピアノの名器“ファツィオリ”による  
待望のリサイタル

デビュー25周年を記念してお贈りする、ブーニンのスペシャル・リサイタル。新しいピアノの名器“ファツィオリ”が初めてryūtoぴあに響きます。

■曲目:ショパン:ポロネーズ ほか  
SS席売切れ S席7,000円 A席5,000円 共催:TeNYテレビ新潟

2009.11.4 WED 19:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

好評発売中

ryūtoぴあ・1コイン・コンサート  
vol.42  
「魅惑の音楽“アルゼンチン・タンゴ”」



相川麻里子 啼鵬 高田元太郎

タンゴの魅力を存分に!

■曲目:ピアソラ:リベルタンゴ ほか  
出演/トリアングロ(相川麻里子(ヴァイオリン)、啼鵬(バンドネオン)、高田元太郎(ギター))

2009.9.16 WED 11:30開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

全席自由500円(チケットレス/当日会場にてお支払いください)

※N-PACmateのみ前売券あり/450円 ※回数券2,500円(6枚綴り) vol.44まで使用可 ※前売券・回数券 好評発売中

vol.43  
「夢幻の響き“邦楽”」



小湊昭尚 市川慎 荒絵理子

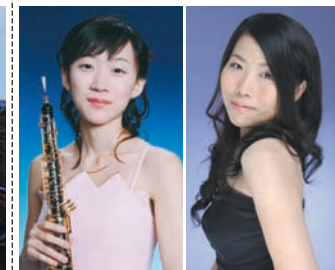
邦楽界の若きホープ

■曲目:宮城道雄:春の海、沢井比河流:真実夜 ほか  
出演/小湊昭尚(尺八)、市川 慎(箏/十七絃)

2009.10.8 THU 11:30開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

vol.44  
「甘美な音色“オーボエ”」



荒絵理子 逸藤直子

期待の東響新首席奏者

■曲目:大島ミチル:風笛〜あすかのテーマ〜、ブッチーニ:歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」、サン＝サーンス:組曲「動物の謝肉祭」より「白鳥」 ほか  
出演/荒 絵理子(オーボエ)、逸藤直子(ピアノ)

2009.12.8 TUE 11:30開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

ryūtoぴあ特割コンサート



オーケストラをお得に聴くならコレ!

一度は聴きたいクラシックの名曲とオーケストラのことが良くわかる楽しいお話が満載のコンサート。新潟市内の小学5年生全員を招待する「わく?キッズコンサート」の一環として開催されるので、初めてオーケストラを体験する方にぴったりのプログラムです。

■曲目:ディズニーのメロディによる管弦楽入門、エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 ほか  
出演/飯森範親(指揮)、東京交響楽団  
全席指定1,500円 ※10月31日(土)までの期間限定特別価格。  
11月1日(日)から通常料金2,000円

2009.11.11 WED 12:45開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:一般9月9日(水)・N-PAC先行9月8日(火)

ryūtoぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.7  
山本真希オルガンリサイタルシリーズ「グレンツィングオルガンの魅力」  
No.8 “オルガンで聴くハイドン”



トランペットとオルガンによる  
ハイドンの名作協奏曲

東京交響楽団首席トランペット奏者佐藤友紀と、専属オルガニスト山本真希の豪華な共演。ブラームスによるハイドン変奏曲のオルガン版もお楽しみに。

■曲目:ハイドン:トランペット協奏曲 変ホ長調、ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 作品56b ほか  
出演/山本真希(ryūtoぴあ専属オルガニスト)、佐藤友紀(トランペット)

全席自由2,000円

2009.11.14 SAT 17:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

好評発売中

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年8月7日現在)の情報です。都合により変更することがございます。





渋いオジサマたちが  
酒とポーカーで大騒ぎ!?  
『海をゆく者』

# 小日向文世

こひなたふみよ 東京写真専門学校を卒業後、1977年にオンシアター自由劇場に入団。1996年の解散まで、中核的存在として数々の舞台で活躍。解散後は映画・TV・CMにも活動の場を広げ、最近ではTVドラマ「トライアングル」「婚カツ」、映画「重カビエロ」などに出演。2009年10月公開の映画「サイドウェイ」では主演をつとめる。

アイルランドの気鋭劇作家コナー・マクファーソン。彼が06年、自らの演出で、ロンドンの先鋭的な演劇の牙城ナショナル・シアターにデビューして話題を呼んだ戯曲『海をゆく者』〜The Seafarerが今回、小日向文世、吉田鋼太郎、浅野和之、大谷亮介、平田満という、いぶし銀の実力俳優陣を得て上演されます。出演者の二人、小日向文世さんに、公演を前にしての思いをうかがいました。

もともとオンシアター自由劇場のご出身ですが、舞台へのご出演は久しぶりですね。  
2年ぶりです。最近、映像の世界から距離をとって舞台を眺めて、改めてその魅力を感じていたところだったので嬉し。と同時に実は今、舞台が怖いですよ。自由劇場時代は串田和美さん、吉田日出子さん、笹野高史さんといった方々が劇団を支えていたから、僕は大きな傘の下にこっそり隠れている気分だったんですが、今は一人。精神的に隠れ場所がなくなっちゃった気がして。  
今回はイブの夜に、ポーカーゲームをしようと思った5人の男だけで展開するドラマ。まさに隠れ場所がなさそうな設定です!しかもかなりの長台詞が……。そう。あの長台詞のことを考えると苦しくなっちゃう(笑)。かみまくったらサイテーですよ。ああいう長さは劇団のころに二度ほど経験しましたが、いつもうわーっと思ながらも負けたくなくて、必死でチャレンジしていました。今回も、聞いている方には長さを感じさせないようにしなくちゃ。ただ、気分的に楽なのは、共演する4人がほぼ同世代だということ。吉田鋼太郎さんが少し下だけ他はみんな、同年代なんです。数ヶ月前、読み合わせの後で飲みに行ったんですが、無理に話題を合わせる必要もないし、なんだか楽しくて。本番でも奴らの中にコロコロ隠れながらできたらいいなあなんて思っています。  
みなさん、役柄と実年齢もかなり近いんですね。要するにオヤジたちなんですよ。自分ではピンと来ないけど、同世代を見ると「あ、おっさんだわ」って(笑)。だからこそ、若い俳優には出せないような、年齢を重ねた者だけにじみ出せる味わいみたいなものが表現できたらいいなあと思います。年を取ると体力は衰えるし、顔の肉は垂れてくるし、頭は薄くなるけれど、それはそれで素敵だなと感じてもらえるようにしたいんです。  
劇中では、ポーカーをしながら全員が酔っぱらい、徐々にそれぞれの本音・本性を現すのも見所です。

酔ううちに、聞くに堪えないような事実が明るみにされていく———という、なんだか暗いイメージを与えがちですけど、ストックに演じるのではなく、第三者が観るとすごくおかしっていうふうな演技ができれば面白いんじゃないでしょうか。怖いことを言っている一方で、足もとはぶざまなくらいにふらついているとか。この作品の舞台はアイルランドですが、アイルランド演劇には特異な魅力がある気がします。  
陰影のある世界ですよ。日本で上演される機会の多いマーティン・マクドナーの戯曲もそうですが、やや寒々しいような痛ような雰囲気、あまり恵まれてはいない社会を描いていることが多い気がします。今回の登場人物たちにしても若いころはかなり悪さをしていた感じ。演じるこちらら50歳を過ぎて紆余曲折を経験しているので、情感や悲哀をうまく表していきたいですね。  
さらに小日向さんが演じる役は、もしかしたら人間じゃないのかも?という……。  
どうなんだろうねえ。でも、酔っぱらったり嫉妬したりと、すごく人間臭いんですね。どういう存在のしかたが面白いのか今、思案中ですので、本番で確かめていただければと思いますけれども。  
さて、小日向さんはりゅーとびあ初登場です。新潟の読者にメッセージをいただけますか?  
新潟公演自体は、劇団時代に経験しているんですが、りゅーとびあにはまだ行ったことがないんです。でも今回の地方公演の情報を見て周囲が「あ、りゅーとびあだ!」と言うのを聞くにつけて、どんな劇場なんだろうとワクワクして。新潟は僕の父の実家なので、思い入れのある場所なんです。木箱に入った梨や無花果の缶詰などを送ってもらった記憶がありますし、お米も海老もお酒も美味しいですよ。いずれにせよ、新潟には長いことうかがってないので、みなさんにお会いするのをとても楽しみにしています。

取材・文／高橋彩子 撮影／石川純